

# 東北地方 1か月予報

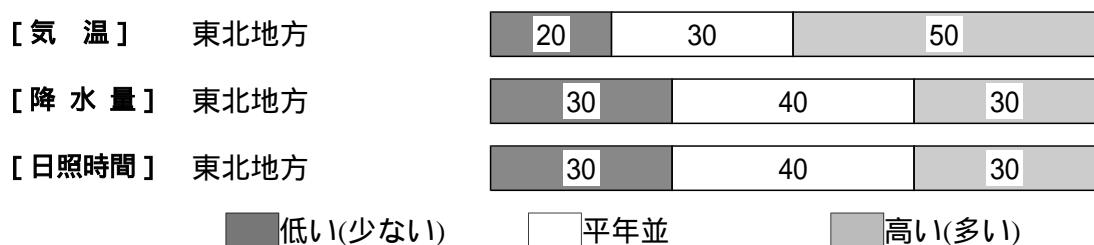
(5月5日から6月4日までの天候見通し)

平成19年5月4日  
仙台管区気象台発表

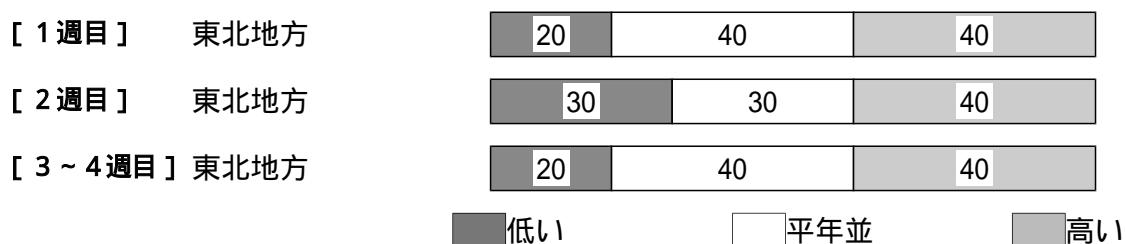
## <予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。  
天気は、数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。  
向こう1か月の平均気温は高い確率が50%です。  
週別の気温は、1週目は平年並または高い確率がともに40%、3~4週目は平年並または高い確率がともに40%です。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



## <気温経過の各階級の確率(%)>



## <予報の対象期間>

1か月 : 5月 5日(土) ~ 6月 4日(月)  
1週目 : 5月 5日(土) ~ 5月 11日(金)  
2週目 : 5月 12日(土) ~ 5月 18日(金)  
3~4週目 : 5月 19日(土) ~ 6月 1日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は5月11日  
3か月予報：5月24日(木) 14時

## <参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温( )	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温( )		
				1週目	2週目	3~4週目
青森	13.7	76.2	212.0	12.1	13.1	14.4
深浦	13.6	101.9	201.8	11.9	12.9	14.3
むつ	12.6	90.6	207.4	11.1	12.1	13.3
八戸	13.5	85.9	208.3	12.2	13.1	14.1
秋田	14.8	115.2	196.8	13.0	14.1	15.6
盛岡	14.5	99.6	195.8	12.7	13.8	15.2
大船渡	14.2	150.4	197.0	12.6	13.6	14.9
宮古	13.5	98.7	190.5	12.2	13.1	14.0
仙台	15.4	106.5	196.6	13.9	14.8	16.1
石巻	14.5	96.6	205.1	13.0	13.9	15.2
山形	16.1	81.0	203.8	14.3	15.4	16.9
新庄	14.9	101.3	183.8	12.9	14.1	15.7
酒田	15.5	108.6	203.2	13.7	14.8	16.3
福島	17.1	87.2	195.8	15.5	16.5	17.8
若松	16.1	78.6	200.3	14.4	15.3	16.9
白河	15.4	121.0	187.2	13.9	14.7	16.1
小名浜	15.6	143.2	199.2	14.3	15.1	16.1

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.3 ~ +0.5	85 ~ 112	97 ~ 106
東北日本海側	-0.3 ~ +0.4	82 ~ 113	96 ~ 105
東北太平洋側	-0.3 ~ +0.4	82 ~ 110	97 ~ 107

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.5 ~ +0.8	-0.4 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.5
東北日本海側	-0.5 ~ +0.8	-0.4 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.5
東北太平洋側	-0.5 ~ +0.8	-0.3 ~ +0.7	-0.5 ~ +0.5

## <参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を受けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成19年5月4日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(5月5日~6月4日) :

天気は、数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。  
平均気温は高い確率が50%です。

1週目(5月5日~5月11日) :

期間のはじめは気圧の谷の影響で雨の日が多いですが、その後は高気圧に覆われておおむね晴れるでしょう。

平均気温は平年並または高い確率がともに40%です。

2週目(5月12日~5月18日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べて晴れの日が多いでしょう。

平均気温は各階級の偏りは小さい。

3~4週目(5月19日~6月1日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

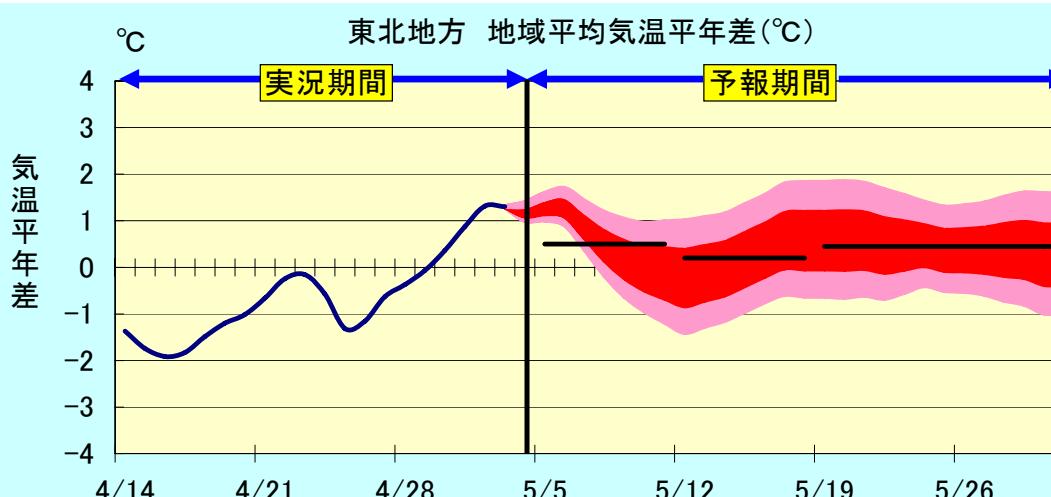
平均気温は平年並または高い確率がともに40%です。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	16.4日	4.3日	3.8日	8.3日
東北太平洋側	16.5日	4.5日	3.8日	8.2日

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1週目と3~4週目は平年を上回り、2週目は平年付近の予想となっている。



\* 実況期間(図の左側)の太い実線: 東北地方の平均気温平年差の実況値。(7日平均値)

\* 予報期間(図の右側)には7日平均気温の予測に対する信頼の程度が40%の幅(濃い赤の範囲)と信頼の程度が70%の幅(濃い赤と薄い赤の範囲)を表示

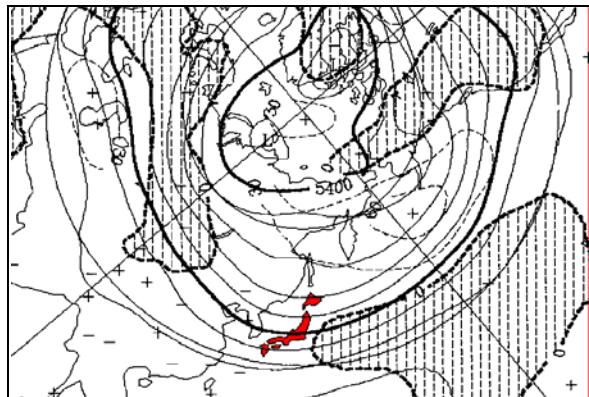
\* 水平な3本の実線: 予報期間の1週目、2週目、3~4週目についての多数の平均。

### 3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

1か月平均：日本付近は、ベーリング海付近を中心を持つ正偏差に覆われ高温傾向。

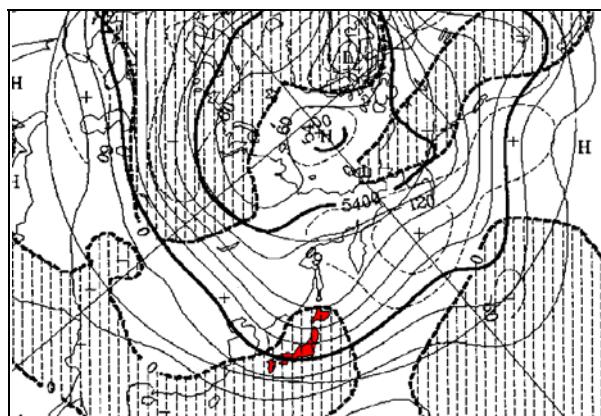
1週目：この期間、偏西風の蛇行が大きく、日本付近は、カスピ海付近から続く正偏差、負偏差の波列の影響で負偏差となる。日本付近は日本谷だが、気圧の谷や寒気の影響は東北日本海側北部中心で、その他の地方では影響は一時的。

2週目：偏西風の蛇行は小さくなる。天気は数日の周期で変化し、晴れの日が多い見込み。

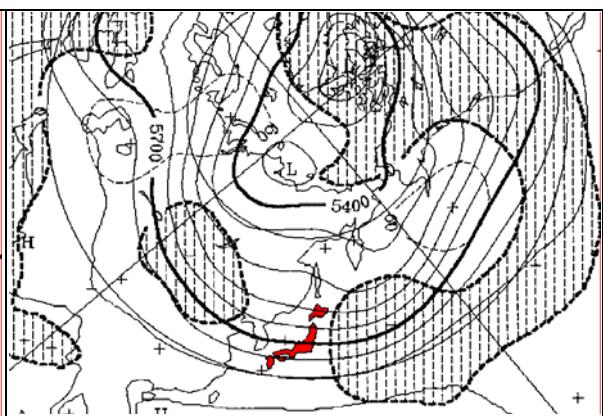


1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1, 2週目と同じ  
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図



2週目平均 500 hPa 予想天気図

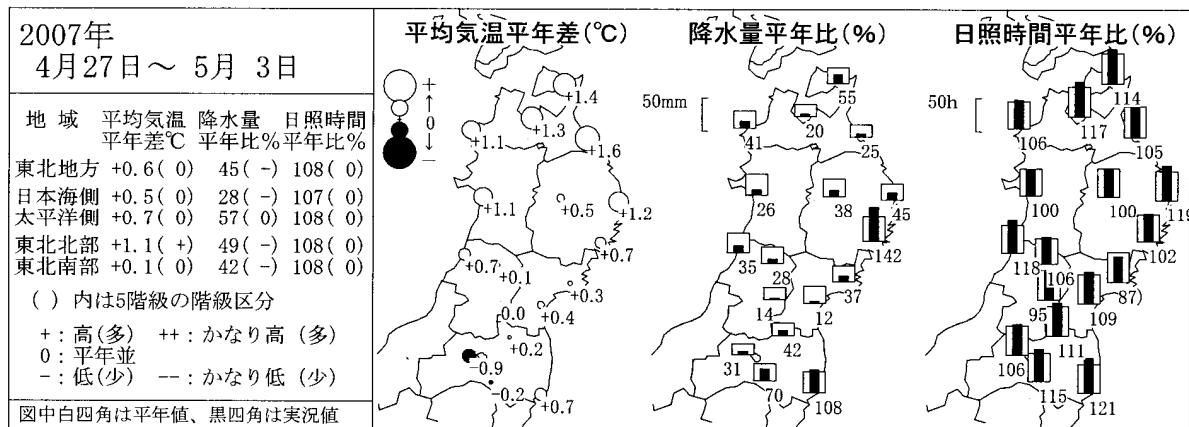
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

### 4. 最近1週間 (4月27日～5月3日) の天候の経過

この期間、気圧の谷や低気圧の影響を受けることもあったが、期間の前半を中心に移動性高気圧に覆われて晴れるところが多くかった。27日は前日の寒冷前線通過後、気圧の傾きが急になって東北地方は強風となった。この強風により、宮城県ではビニールハウスが飛ばされ、それにより電柱が倒されて一時停電になるなどの被害があった。28日から30日までは移動性高気圧に覆われて晴れた。28日と29日の朝方は冷え込み、氷点下となるところもあった。1日から2日にかけては、日本海から進む寒気を伴った低気圧と本州南岸を東進する低気圧の影響で曇りや雨となったが、3日には、日本の南の高気圧に覆われて晴れるところが多くかった。

平均気温は東北北部で高く、東北南部で平年並。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北地方で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

東北地方の桜の開花状況 2007年 (統計期間:1953年~2006年:平年値は1971年~2000年)

観測地点	開花日					満開日				
	今年 (2007)	平年値	昨年 (2006)	最早/起年	最晩/起年	今年 (2007)	平年値	昨年 (2006)	最早/起年	最晩/起年
青森	4.25	4.26	5.01	4.14/2002	5.11/1984	4.29	5.01	5.06	4.16/2002	5.18/1984
八戸	4.26	4.24	4.29	4.12/1990	5.18/1984	4.29	4.28	5.02	4.16/2002	5.23/1984
盛岡	4.20	4.23	4.24	4.11/2002	5.06/1984	4.29	4.27	4.30	4.16/2002	5.09/1984
宮古	4.21	4.20	4.23	4.08/2002	5.07/1984	4.27	4.25	4.28	4.13/2002	5.19/1984
仙台	4.06	4.12	4.13	3.29/2002	4.28/1984	4.12	4.18	4.18	4.03/2002	5.03/1984
秋田	4.18	4.19	4.21	4.07/2002	4.30/1984	4.23	4.24	4.26	4.12/2002	5.08/1965
山形	4.13	4.17	4.18	4.03/2002	4.29/1984	4.19	4.21	4.23	4.06/2002	5.04/1984
酒田	4.12	4.16	4.16	4.04/2002	4.27/1984	4.19	4.20	4.21	4.08/2002	5.02/1965
福島	4.02	4.11	4.12	3.29/2002	4.25/1984	4.09	4.15	4.15	4.02/2002	4.28/1984
小名浜	3.29	4.08	4.03	3.25/2002	4.25/1984	4.05	4.14	4.11	4.01/2002	4.29/1984
深浦	---	4.26	---	4.13/1990	5.07/1984	---	5.01	---	4.20/1990	5.15/1984
むつ	---	4.29	---	4.19/1989	5.20/1984	---	5.03	---	4.22/1989	5.25/1984
大船渡	---	4.18	---	4.09/1989	5.01/1984	---	4.23	---	4.14/1990	5.07/1984
石巻	---	4.18	---	4.07/1989	5.03/1984	---	4.22	---	4.12/1990	5.06/1984
新庄	---	4.23	---	4.13/1990	5.06/1984	---	4.27	---	4.17/1990	5.11/1984
若松	---	4.16	---	4.07/1989	4.28/1984	---	4.21	---	4.11/1989	5.05/1965
白河	---	4.15	---	4.06/1954	4.28/1984	---	4.20	---	4.10/1990	5.02/1984

深浦以下の「最早」と「最晩」は1996年まで

深浦以下の「平年値」は1971年から観測終了年までの平均値を使用している

開花: 標本木が5~6輪開花した状態

満開: 標本木全体のつぼみの80%以上が開花した状態